

指標に関する委員及びWG（ワーキンググループ）による意見と応答について

施策の柱	指標	基準値	目標(R12)	*現状値
1 生涯スポーツの推進に関する取組	代表指標			
	成人の週1日以上の運動・スポーツ実施率	50%	65%	49.9% (H30)
	関連指標			
	① 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における新体力テストの全国平均との比較割合（公立小・中学校）	小5男： 98.9 小5女： 101.1	小5男： 100.0 小5女： 101.9	小5男： 97.9 (R1) 小5女：102.5 (R1)
	② この1年にスポーツに関するボランティアに参加した割合	9%	11%	9.1% (R1)
	③ 学校体育施設（グラウンド及び体育館）の開放率	小・中学校 90% 高校 24%	小・中学校 95% 高校 35%	小・中学校 90.4% (R1) 高校 25.0% (R1)
	④ 市町村のスポーツ推進計画策定状況調査	7件	24件	7件 (R2)
	⑤ 生涯スポーツに関連する行事に参加した延べ人数	180,000人	368,000人	321,085人 (R1)
⑥ 総合型地域スポーツクラブ事業への参加者数	100,000人	112,000人	96,848人 (R1)	

項目内容	ご意見等	事務局案
代表指標「成人の週1回以上の運動・スポーツ実施率」	目標(R12)を70%とする。	○回答 国の数値目標に合わせ、65%に設定しております。
①「全国体力・運動能力、運動習慣等調査における新体力テストの全国平均との比較割合（公立小・中学校）」	全国平均を上回っているのは女子児童のみで男子は下回っているのが現況。学校で対策を考えて実施することが必要。	○回答 県教育委員会と連携して、課題解決に向けて取り組んでまいります。
②この1年にスポーツに関するボランティアに参加した割合	「ボランティア参加」より「ボランティア活動を行った」の方が良いのでは？	◎提案 ご意見を踏まえ国の世論調査項目との整合性を図るため、「この1年にスポーツに関するボランティア活動を行った割合」へ変更することを提案いたします。

②この1年にスポーツに関するボランティアに参加した割合	スポーツボランティアに参加する割合を高める施策を講じる。	○回答 第4章の施策の柱1「生涯スポーツの推進に関する取組」(2) ④「スポーツボランティアの育成・活用」において、方向性を示しております。
③学校体育施設(グラウンド及び体育館)の開放率	大震災から十年経て、運動施設も徐々に整備されてきた矢先にコロナ禍となり、体力の低下となっていると思われ、運動のしやすい環境を向上させたい。そのためには③学校体育施設の開放率をアップさせ、それらを管理する体制を確立する。目標のアップを大幅に目指す。	○回答 県教育委員会等と連携して、目標達成に向けて取り組んでまいります。
④市町村のスポーツ推進計画策定状況調査	目標値(R12)が24件となっており、基準値(7件)の3倍以上の目標ですが大丈夫でしょうか。	○回答 現在、県内で単独の計画を策定している市町村は、12%(7市町村)ですが、全国の割合は32%です。 年間2市町村ずつ増やす計画で、できるだけ早く全国平均まで引き上げるため、一層働きかけ、現在の全国割合を少し超える40%の24市町村を目標として設定しております。
	④に関しては59市町村中7市町村と低い割合なので、大幅増を目指し積極的に働きかける。20件くらいは目標に。	○回答 各市町村の単独策定に向けた働きかけを行い、目標達成に向けて取り組んでまいります。
	指標の文言について 「市町村のスポーツ推進計画(単独)策定状況」のほうがいいのでは。	◎提案 ご意見のとおり、「市町村のスポーツ推進計画(単独)策定状況」へ変更を提案いたします。
	単位を「件」ではなく、「市町村」にしてはどうか。(例 7市町村)	◎提案 ご意見のとおり、単位を「市町村」に変更することを提案いたします。

施策の柱	指標	基準値	目標(R12)	* 現状値
2 競技スポーツの推進に関する取組	代表指標			
	国民体育大会天皇杯順位	35位以内 420点以上	20位台後半 480点以上	39位 (R1) 383.5点 (R1)
	関連指標			
	① 全国大会等で上位入賞する競技者数	個人：135人 団体：30団体	個人：145人 団体：40団体	個人：130人 (R1) 団体：29団体 (R1)
	② 国際大会に出場する競技者数	70人	100人	88人 (R1)

No.	項目内容	ご意見等	事務局案
	代表指標「国民体育大会天皇杯順位」	天皇杯順位は各種目毎に目標値を掲げてもらい、点数を一応設定してみる。	○回答 個別の目標値は、県体協が実施している競技団体へのヒアリングで毎年出されておりますが、かなりのずれがあるため、ここでは、これまでの実績を踏まえ目標値を設定しております。
②	「国際大会に出場する競技者数」	コロナ禍で大会が減少している中、厳しい数値目標かと思うが、②は大きく三桁を目指したい。	○回答 ご意見のとおり、目標達成に向けて取り組んでまいります。

施策の柱	指標	基準値	目標(R12)	* 現状値
3 障がい者スポーツの推進に関する取組	代表指標			
	障がい者スポーツ教室・大会参加者数	4,800人	6,600人	—
	関連指標			
	① 体育施設等のバリアフリー化の促進・合理的配慮の推進状況	310件	750件	306件(R2)
② 日本障がい者スポーツ協会公認スポーツ指導者数等	250人	340人	242人(R2)	

No.	項目内容	ご意見等	事務局案
①	体育施設等のバリアフリー化の促進・合理的配慮の推進状況	バリアフリー化の計画が立っているのであれば納得です。	○回答 公共の建築物のバリアフリー化の促進については、バリアフリー法で示されており、R3年に一部改訂されました。R12年度に50%以上増加させることを目標としております。
②	日本障がい者スポーツ協会公認スポーツ指導者数等	公認指導者育成のセミナー等、数多く行うのでしょうか。	○回答 毎年継続的に講習会を開催し、新規取得者数を10名ずつ増加させることを目標としております。
		例えば「ボッチャ」等、健常者とのハンデがほとんどない種目の指導者を増やす。	○回答 各競技団体と連携し、指導者の育成に向けて取り組んでまいります。

施策の柱	指標	基準値	目標(R12)	* 現状値
4 オリンピック・パラリンピックに関する取組のレガシーの推進に	代表指標			
	あづま総合運動公園並びにJヴィレッジの利用者数(案)	187万人	251万人	あづま総合運動公園 1,670,180人(R1) Jヴィレッジ 491,467人(R1)
	関連指標			
	① 総合型地域スポーツクラブへの高齢者の登録者数(高齢の障がい者含む)	5,000人	6,980人	5,072人(R1)
	② この1年にスポーツに関するボランティアに参加した割合 (再掲)	9%	11%	9.1%(R1)
	③ 生涯スポーツに関連する行事に参加した延べ人数 (再掲)	180,000人	368,000人	321,085人(R1)
	④ 国際大会に出場する競技者数 (再掲)	70人	100人	88人(R1)
⑤ 体育施設等のバリアフリー化の促進・合理的配慮の推進状況 (再掲)	310件	750件	306件(R2)	

No.	項目内容	ご意見等	事務局案
	代表指標 あづま総合運動公園並びにJヴィレッジの利用者数(案)	東京五輪、ソフトボールの熱気が残っている間にPRを促進。	○回答 ご意見のとおり、利活用を促進してまいります。